

JAC創立100周年記念国内登山(中央分水嶺踏査)の山行報告書

(1)～(8)は必ず記入してください。(9)～(11)は、気づいた事項があれば記入してください。

(1)担当支部:	北海道支部	(2)記載者氏名:	新妻 徹	会員番号:	5868	事務局整理記入欄	北海道 - 98
分水嶺区分:	R1077～H004	200.9～180m地点	(3)山行日:	2004年	9月	20日	(4)天候 晴

(5)参加者氏名および会員番号

サポート要員氏名および会員番号

新妻 徹	5868						
掛水 孝幸	13214						
計		2名		計		名	

(6)山行記録・位置確認(出発点・ピーク・峠・到達点など、主要ポイントに関して)・所要時間・道の状況

コース概略:		ノースバレーCC R1077 峠											
アプローチ:		札幌 旭川 名寄 音威子府 幌延 豊富 沼川 R1119(往復)											
地点コード	地点名	2.5万分の1 地形図名	経度E			緯度N			高度 m	到着 時刻	出発 時刻	道の 状況	(8)～(11)の特記 事項等との関係
			度	分	秒	度	分	秒					
歩行開始点													
分水嶺到達点	R1077峠	モイマ山	141	56	39.0	45	24	6.1	177		10:10	A-2	9・10
H004	200.9	"	141	56	27.7	45	24	22.3	188	10:30	10:40	A-2	7・9
分水嶺離別点	180m地点	モイマ山	141	56	12.0	45	24	26.9	182	13:30	13:40	A-2	9
歩行終了点	R1077峠	モイマ山	141	56	39.0	45	24	6.1	177	16:40		A-2	
総歩行時間(休憩時間を除く):										6時間00分			
分水嶺距離										1.1km			その他距離 1.1km

(7)三角点の位置と保存状況

上記(6)の地点コードを記入してください	点名	等級	方位	保存状況	特記事項
H004	一案別	不明	不明	不明	工事のため三角点は未確認

(8)人工施設の現況および地形図との相違点

宗谷岬からR889が南下し、R1077へ接続しているが、東方の猿払方面へは未開通である。	
日本最大級の風力発電工事が施工中である。	

(9)水および植生に関連した特記事項

標高150m前後の丘陵地帯に笹が多い。	

(10)その他の特記事項

日本最北のノースバレーカントリークラブゴルフ場までは、R1077が整備されているが、冬季のスキー場としての利用率は低いようで、道路状況は把握出来ない。	

(11)写真の添付:(有りの場合には、写真説明を記入してください)

写真説明:	